

当社スマートメーターシステムのクラウド上での稼働開始について

2024年10月1日
関西電力送配電株式会社

当社は、これまで自社サーバーにより構築していたスマートメーターシステムのプラットフォームにクラウドを活用することとし、アマゾン ウェブ サービス (AWS) の採用を決定しました。

[\(2023年3月31日お知らせ掲載済み\)](#)

本日、当社のスマートメーターシステム（第1世代）は、AWSクラウド移行を完了し、日本国内の送配電事業者としては初めてとなるクラウド上での検針などの実業務を開始しました。

本稼働により、電力使用データのリアルタイム処理や、万が一のシステム障害時への対応性向上を図ることができ、お客さまサービスの向上や、より一層の電力供給インフラのレジリエンス強化につながります。

また、当社は、2025年下期の運用開始を計画している第2世代スマートメーターシステム※についても、AWSクラウド上での開発を進めており、これにより当社スマートメーターシステム全体のクラウド上での実現を目指します。

当社は今後も、最先端技術を即時利用可能なクラウドのメリットを活かして、DXへの取組みを加速し、AWSがクラウド上で提供するデータ分析や機械学習などのアナリティクスサービスを積極活用することで、お客さまへの新たな価値提供やゼロカーボンへの貢献に取り組んでまいります。

※経済産業省「[次世代スマートメーター制度検討会](#)」にて検討が進められた次世代スマートメーターにおける上位系システム。

以 上